公益財団法人 川口産業振興公社 情報紙

KAWAGUCHI TRADE CENTER

2019 4

特集
川口の木型産業と和竿

有限会社 遠山木型製作所
〒332-0017
埼玉県川口市栄町1-3-14

第87回
春の安行花植木まつり

- ■各会場において先着50名 ブルーベリー苗木プレゼント（10時～）
- ■植木、苗木、鉢物、草花、盆栽など約770種35,000点と園芸資材の展示・販売
- ■川口市華道連盟の生け花展
- ■専門家の園芸相談
- ■物産展（上州ぬまた、いわて八幡平市など）
- ■親子生け花教室
- ■花・植木オークション
- ■四季彩マットの展示
- ■安行幼稚園の作品展示
- ■JAさいたま安行農産物直売所による新鮮野菜販売など

川口緑化センター
マスコットキャラクター
「ジュリアン」

開催日
平成31年
4月13日(土)・14日(日)
9時～17時

会場
- ■川口緑化センター、川口市営植物取引センター
- ■安行園芸センター、新小雅良盆栽センター
- ■埼玉県花と緑の振興センター

4月
- 13・14 第87回春の安行花植木まつり（緑化センター他）
- 13・14 安行オープンガーデン（緑化センター）
- 16～5/12 端午の節供（旧田中家住宅）
- 29 第32回グリーンロード・ウオーキング（戸塚安行駅周辺）

5月
- 3～6 スプリングフェア2019（グリーンセンター）
- 3～6 花と緑の祭典（緑化センター）
- 5 第31回みどりの地球号 in 安行（安行スポーツセンター）
- 12 芝のふるさとまつり（芝スポーツセンター）
- 18 川口花火大会～改元記念&川口市中核市移行1周年記念～（荒川運動公園）
- 25・26 第22回春の園芸フェスタ（キュポ・ラ広場）
- 26 ごみまるまつり in TOZUKA（戸塚環境センター）

6月
- 2 青少年まつり（グリーンセンター）
- 22 男女共同参画のつどい（かわぐち市民パートナーステーション）
- 29・30 日光御成道 鳩ケ谷宿 夏の陣（地蔵院他）

7月
- 3～7 川口市小・中・高校硬筆展（アートギャラリー）
- 13～21 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭2019（SKIPシティ）

8月
- 31・9/1 第41回たたら祭り（SKIPシティ及びその周辺）

発行/公益財団法人川口産業振興公社 〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-18 埼玉県産業技術総合センター7階
TEL.048-263-1110 FAX.048-262-8882

伝統の技 和竿製作

川口の伝統産業のひとつである和竿の起源は、天明年間（1780年代）に芝川の河川敷に自生する布袋竹を用いて釣竿を作ったのが始まりとされています。

bamboo fishing rod

釣竿

和竿製作の流れ

▼製作する竿の寸法に切りそろえ、火であぶって曲がりを直す

切り組み・火入れ

▲伐採した青竹を約３年かけて干した後、選別

乾燥・選別

◀小刀や平やすりで接続部分を削る

削る

完成

▲接続部に絹糸を平らに巻き付け、ほどけないように漆を塗る

糸巻き

▼竹の太さに合った錐で節をくり抜き、丸やすりを使ってつなぎの調整をする

節抜き・つなぎ

▲黒漆や色漆を塗り、紙やすりで表面を滑らかにする工程を５回以上繰り返す

塗る

磨く

仕上げ

<和竿の特徴>
和竿は国産竹を用いて作られます。
和竿の特徴は、まず魚をかけたときの微妙な魚信が適確に手元に伝わる事にあります。また取り込みの際にも、天然竹の持つ弾力や、強靭な反発力が釣竿の機能を十分に発揮し、釣りの醍醐味を味合えます。

<川口和竿の現状>
1950年代の最盛期には職人は200人を数えましたが、グラス竿、カーボン竿の普及により今は職人は6人となりました。その中の一人が今回お話を聞かせていただいた山野和竿店の山野正幸さんです。
材料や道具の確保が難しいこと、後継者不足などある中で、和竿愛好者の裾野を広げるため「竹釣竿作成教室」を開催しています。

海外の展示会に出展
山野さんは、今年の3月にアメリカ合衆国アーカンソー州で開催されたフライフィッシングショーで、現在欧米で注目されつつある和竿の紹介をしました

和竿にする良質の布袋竹を求めて、九州南部の山に山野さん自ら探しに行くこともあります。

取材・協力
山野和竿店
川口市上青木3-17-27
048-265-7177

木型 Wooden Model

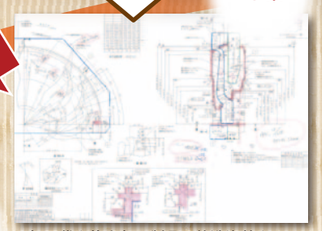
木型が支える川口鋳物

鋳物を作る際には、鋳型をとるために原型を作らなければなりません。この原型のことを鋳物模型と呼んでいます。機械鋳物は、一般的に木材で模型を製作するため、模型のことを「木型」と呼んでいます。鋳物産業の景気に左右されつつも、技術革新、新素材開発、原材料の高騰、労働力不足という課題を乗り越え、「型以上の製品は鋳出できない」といわれる鋳物製品の根幹を担う産業として、現在も優れた技術水準を誇っています。

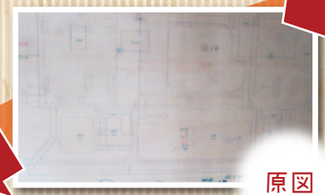
木型製作の流れ

この重要な部分を木型が担っています。

紙図面・3Dデータ


▲加工代や抜き勾配製品の鋳造姿勢や分割面、湯口等の細かい設定を決める

方案


▲図面を元に原寸大の図面に書き直す

原図

▼木工機械、ノミやカンナなどの手工具で成形する

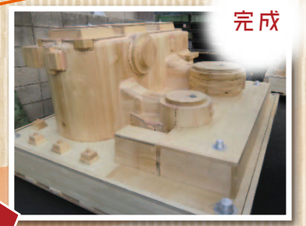
模型製作

▲部品の取り付け後の処理。製品の調整、表面処理

仕上げ

▲寸法、形状、外観のチェック

検査

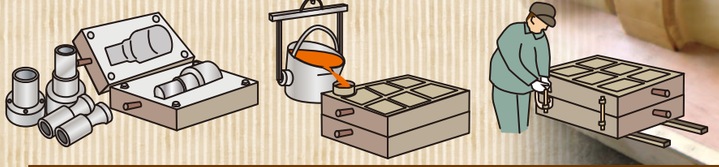


完成

造型

鋳造

鋳物完成



川口木型工業協同組合
川口木型工業協同組合は昭和35年に創立され、戦前戦後を通じ木型業界の母体として運営して現在42社が加入し、木材の代金の支払い制度や副材料の販売を行い組合員に貢献しています。
川口の木型は、鋳物模型、デザインモデル・ワーキングモデル・マスターモデルなどあらゆる「型」に対応しています。伝統の熟練技能と最先端の技術による高精度・高品質の「型」をユーザーニーズに合わせて提供しています。

取材・協力
㈲遠山木型製作所
川口市栄町1-3-14
048-251-4011

「産業が元気なまちをつくる」これが私たちの想いです。

受発注企業商談会

■日　　時　平成３１年１０月２５日(金)　午後１時３０分～午後４時００分
■会場予定　埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)１階　多目的ホール
■会　　費　無料
■定　　員　発注企業２０社　受注企業４０社
■内　　容　・発注企業と受注企業による個別商談
・受注企業同士の商談
・関係情報の提供等
■共　　催　(公財)川口産業振興公社、川口市、川口市市産品フェア実行委員会
■協力予定　(公財)埼玉県産業振興公社
■後援予定　草加市、蕨市、戸田市、八潮市、三郷市、足立区、荒川区、板橋区、北区、豊島区、練馬区、各市商工会議所・商工会、東京商工会議所各支部(順不同)

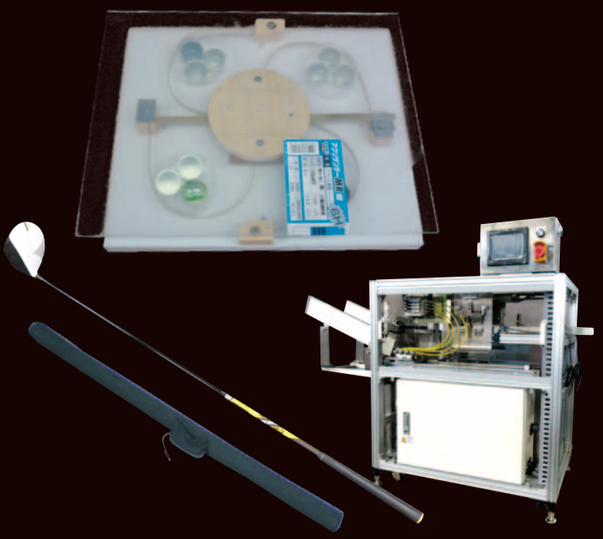
展示会等出展事業助成金制度

■助成対象者　川口市内に事業所を有する中小企業者で川口市発行の法人市民税の納税証明書を提出できる方
個人事業者の場合は、川口市発行の個人市民税の納税証明書を提出できる方
■助成金対象事業　国または地方公共団体が主催・後援する展示会、国内外で開催される出展小間数が１００以上の規模を有する展示会
■助成対象経費　展示会主催者が定めた出展料(小間代・会場借上料)の1/2以内
■助成金額　限度額は３０万円
※川口市地域貢献事業者認定企業・海外出展は限度額４０万円

川口市観光物産協会との連携

地域資源や観光資源をＰＲするイベントを開催するほか、市内事業者における優れた製品等を推奨します。

KAWAGUCHI BusinessGuide



新製品・新技術開発の奨励

新製品等開発振興奨励制度

■応募資格　川口市内在住・在勤のかた、または市内に事業所を有する中小企業者
■提案対象　川口市の産業振興に役立ち、創意工夫による具体的かつ実現可能な提案
①新製品の開発を伴うもの
②品質、機能、デザインの向上などを通じて既存製品の高度化、高付加価値化を図るもの
■奨 励 金　審査の結果、優秀と認められた提案については、１件につき５０万円以内の奨励金を交付いたします。また、その提案の具体化・商品化を図ることが市内産業の振興と発展に大いに寄与すると認められた場合、試作費補助金が交付されます。(補助限度額３００万円、所要経費2/3以内)

市内中小企業の海外展開にかかわる相談

海外展開相談窓口

(1)窓口におけるご相談
当公社内の海外展開相談窓口にお越しください
受付時間は、第2・4水曜日(祝日は除く)午前9時から正午まで。
1時間程度です。ご予約も承っています
(2)専門アドバイザーを貴社に派遣します
申請書(当公社ホームページからダウンロード)に相談内容等を記載のうえ、お申込みください。専門アドバイザーが貴社を訪問し、直接相談に応じます。

各事業の詳細は、
公社ホームページをご覧ください
http://www.kawaguchi-net.or.jp

特許に係る審査請求料を助成

特許出願審査請求助成金制度

■助成対象者　①市内に主たる事業所を有する中小企業者
②市内に在住している者で、企業・創業意志のある者
■助成対象経費　特許庁に支払う「特許出願審査請求料」
※特許の出願(申請)に対する助成ではありません
■助成対象要件　製造に関する特許で、平成32年3月までに当該特許に係る審査請求を行う予定のもの
※特許庁に審査請求をする前に当公社に申請してください
■助 成 金 額　助成対象経費の1/2以内・助成限度額は15万円

弁理士による特許・実用新案・意匠・商標等の相談

発明・商標無料相談会

■時　　間　10時～12時／13時～16時
■会　　場　川口総合文化センター(リリア)11階 小会議室2号
■申込方法　お電話にて予約が必要 TEL:048-263-1110

■開催日

4月5日(金)	5月10日(金)	6月7日(金)	7月5日(金)
8月2日(金)	9月13日(金)	10月4日(金)	11月1日(金)
12月6日(金)	1月10日(金)	2月7日(金)	3月6日(金)

講座の開催

1 起業人育成講座

■講　師　中小企業診断士、経営コンサルタント、税理士
■対象者　川口市内在住または在勤で、起業・新規事業展開をお考えの方

※基礎編(5回講義)
経営編(3回講義)
受講料3,000円(予定)

2 貿易実務講座

■講　師　ジェトロ(日本貿易振興機構)認定貿易アドバイザー
■対象者　川口市内在住または在勤の方で、これから貿易業務に携わる方や貿易実務の知識を身につけたい方

※年２回の講義
(各４回講義)
受講料3,000円(予定)

川口市の補助金

① 勤労者定期健康診断料補助金

労働安全衛生法第66条第1項の規定により、勤労者の定期健康診断の実施が義務づけられています。市では、定期健康診断を実施した事業所に対し、補助を行います。

② 作業環境測定費補助金

労働安全衛生法第65条の規定により、「指定作業場（粉じん、放射線、特定化学物質、鉛、有機溶剤業務を行う作業場）」には、作業環境測定の実施が義務づけられています。市では、作業環境測定を実施した事業所に対し、補助を行います。

問合せ：経営支援課　雇用支援係　電話048-259-9041

川口市技能検定等受検手数料助成金

助成対象

市内中小企業のうち、技能検定等を合格した事業主・役員・常勤の従業員を有する事業所

助成金額

受検手数料の全額

※申請は合格日等から5ヶ月以内

対象となる資格

◆各都道府県職業能力開発協会が行う「技能検定」、特級・１級・２級・単一等級

◆市が選定した国家資格：建築士・建築施工管理技士・舗装施工管理技術者・管工事施工管理技士・土木施工管理技士・造園施工管理技士・電気工事施工管理技士・建築設備士・貨物運行管理者・給水装置工事主任技術者・第１種、第２種電気工事士・消防設備士甲種、乙種・介護福祉士

問合せ：経営支援課　雇用支援係　電話048-258-7921

川口市は

地域に貢献する企業を応援します！

川口市地域貢献事業者認定事業とは

地域社会への貢献活動を行う市内事業者等を地域貢献事業者として認定することにより、本市が積極的に市内外へＰＲし、認定事業者のイメージの向上及び販路拡大を図るとともに地域社会からの信頼の向上を促進し、市内産業の活性化をめざすものです。

対象となる事業者

認定を受けることができるのは、地域・社会的課題の解決に向けた取組みの実績がある、市内中小企業者、協同組合、商店街等です。

募集期間　平成３１年５月20日～６月14日

認定のメリット

（1）報奨金（10万円）の授与
（2）事業所税相当額の一部を補助（最大10万円）
（3）補助制度や融資制度の利用
（4）川口市による認定事業者のPR

問合せ：経営支援課　経営支援係
電話048-258-1647
ホームページ：右記QRコード

埼玉労働局からのお知らせ

Point 1　施行：2019年4月1日～※中小企業は、2020年4月1日～
時間外労働の上限規制が導入されます!

Point 2　施行：2019年4月1日～
年次有給休暇の確実な取得が必要です!

Point 3　施行：2020年4月1日～※中小企業は、2021年4月1日～
正規雇用労働者と非正規雇用労働者の間の
不合理な待遇差が禁止されます!

働き方改革の推進に向けた、労働時間管理のノウハウや賃金制度等の見直し、助成金の活用など、労務管理に関する課題についてのご相談は、「埼玉働き方改革推進支援センター」（TEL048-729-4420）をご利用ください。